2026
月刊

すざかしどうぶつえん

10月号　No.306

１０月の休園日：５日（月）、１３日（火）、１９日（月）、２６日（月）



スザッチ



☆ 今月のイベント ☆

１０月１０日（土）～１２日(月・祝)
【家畜動物たちを学ぼう】
１０月３１日（土）～１１月１日（日）
【秋の動物園まつり】
ハロウィンにちなんで・・・
仮装して来園すると入園料無料！！
１１月１日（日）
臥竜公園フェスティバル！

ボート無料(20分)♪
動物園入園料無料

動物ガイドや体験イベントなどイベント盛りだくさん♪
イベントの詳しい内容はホームページをみてね！



☆ニホンジカの体のひみつ！☆



①お尻の毛が白いのは
危険が迫った時に
広げることで仲間に
危険を知らせるためだよ！

②夏毛と冬毛があるよ！



夏毛は木の陰に
とけこむように
なっているよ！



冬毛は落ち葉や
枯れた木に隠れやすく
なっているよ！



③オスにしかない角は
他のオスと戦う
ためのものだよ！





【とりっこ村に「ウズラ」が仲間入り】

ウズラといえば「ウズラの卵」ですよね。家禽(かきん)として飼育されていますが、実は野生のウズラは絶滅危惧種であり、渡り鳥として日本に生息をしています。

南園の家畜エリアでも飼育をしていますが、野生らしい姿も見てほしい！ということで、オス10羽をとりっこ村で展示しています。

インドクジャク、マガモ、オシドリと初顔合わせでしたが、小さくても肝が据わっているウズラは驚きもせず、お互いの存在を特に気にしていない様子です。

今はとりっこ村内のウズラ用の小屋で飼育していますが、ゆくゆくは展示場への出入りを自由にする予定です。

掃除中に何度かウズラが展示場に出てしまうことがありました。恐る恐るだけど外の世界への興味があふれていました。

マガモの「なにわ(メス)」と鉢合わせたときは飛びあがって驚いていましたが、うまく距離をとり、散策を続けていたので、小さい体でも野生でたくましく生きているのだなと感じました。

展示場への出入りが自由になれば、足元をちょこちょこ動くウズラを近くで観察できますので、お楽しみに！

とりっこ村担当　笹島

【ふれあいはうすに新しい仲間】

ふれあいはうすに新しい仲間が加わりました！

仲間入りしたのは、モルモットの「セパ（メス）」と、カイウサギの「善子（ぜんこ・メス）」と「ピーター（オス）」の３頭です！

セパは、少し臆病な女の子。来たばかりのころは隠れ家から出てきませんでしたが、今では新しい環境に少しずつ慣れてきて、元気に過ごしています。最近では隠れ家の上に登ったり、同居しているモルモットと追いかけっこをしたりしています。

善子とピーターは最近、ラビットランにデビューしました！好奇心旺盛な２羽は、ラビットランが気に入ったのか、元気に走り回っています！思い思いに走り回ったり、穴を掘ったり、のんびり休憩したりしている姿も見られるようになりました！

３頭とも、よく食べ、よく遊び、よく寝る子たちです！これからの成長が楽しみですね！ラビットランや展示場に出ている姿を見られますので、須坂市動物園にお越しの際はぜひ、ふれあいはうすに立ち寄ってみてください！

カイウサギ・モルモット担当　勝崎



ピーター♂



善子♀



セパ♀



SUZAKA ZOO
須坂市動物園／臥竜公園管理事務所
TEL:026-245-1770　FAX:026-248-1793